

株式会社舞茸奥出雲を

MAYAホールディングスに民間譲渡へ

奥出雲町議会6月定例会において、奥出雲町が所有していた株式会社舞茸奥出雲の株式すべてと土地及び建物を株式会社MAYAホールディングスへ譲渡することを可決した。（譲渡内容については前頁の「財産処分」を参考）町が所有する八川地区の土地と建物、蔵屋の建物部分に加え、舞茸奥出雲で所有していた竹崎の建物についても譲渡される。

* * * * *

町議会としても、執行部からの経過や譲渡に関する説明を受け、下記について確認した。

- ① 今の従業員全員が事業譲渡後も継続して働き続けることができる
- ② 奥出雲町の特産品である舞茸の生産が続いていく
- ③ 譲渡先の株式会社MAYAホールディングスは、町との連携協定を結び島根ITデザインカレッジを運営する学校法人を持っており、人材育成や営業力なども期待できる
- ④ 土地は有償、建物は無償。建物を有償にすると補助金返還を伴うため

6月定例会においても、町長より5年後10年後を見据えた際に、市場と勝負できる経営体制や若い世代にも入ってもらえる魅力ある職場づくりに繋がっていくことを期待している旨の説明も受け、総合的に勘案し可決した。



舞茸奥出雲の直売所



主力商品の舞茸

【これまでの経過】

- ① 町が令和6年6月の「奥出雲町第三セクター等のあり方について」の答申をもとに、同年9月に「奥出雲町第三セクター等経営健全化方針」を策定
- ② 町長より社員全員へ民間譲渡の方針を伝えたり、島根県事業承継引継ぎ・支援センターに支援相談の登録をする等の事業承継に向けた動きを開始
- ③ 令和7年2月に町議会への進捗状況報告
- ④ 令和8年4月に株式会社MAYAホールディングスより承継の意向を確認し、6月に基本合意書を締結
- ⑤ 6月19日に町より町議会に対して事業譲渡に関する状況説明があり、6月定例会最終日に財産譲渡に関連する議案が提出され可決
- ⑥ 8月1日付けで事業承継を行い、新体制での経営が開始される予定